



手をつなぎ声をあげよう

テレビ朝日の女性記者が、当時の財務事務次官にセクハラ被害を受けたことが明らかになつて一年を迎へ、日本マスコミ文化情報労組会議(MIC)は4月15日、衆院第一議員会館で職場でのハラスメント問題を考える院内集会「いま、つながろう セクハラのない社会へ」を開いた。約一九〇人の市民が集まつた集会では、メディア業界のほか、政治・教育・介護などさまざまな現場におけるセクハラの実態が報告された。

財務次官の問題をきっかけに結成された「メディアで働く女性ネットワーク」の林美子代表は、「女性がつながり、互いに気持ちを語り合つ場が必要。被害者をバッシングする現状は今もある。どんな人も守られる法整備を求める」と訴えた。

川村学園女子大の内海崎貴子教授は、教育実習生が被害を報告。「教育実習生が実習先の教員から性関係を迫られ、教員になるのを断

らかになつて一年を迎へ、日本マスコミ文化情報労組会議(MIC)は4月15日、衆院第一議員会館で職場でのハラスメント問題を考える院内集会「いま、つながろう セクハラのない社会へ」を開いた。約一九〇人の市民が集まつた集会では、メディア業界のほか、政治・教育・介護などさまざまの実態が報告された。

財務次官の問題をきっかけに結成された「メディアで働く女性ネットワーク」の林美子代表は、「女性がつながり、互いに気持ちを語り合つ場が必要。被害者をバッシングする現状は今もある。どんな人も守られる法整備を求める」と訴えた。

東京・町田市の東友美市議は、選挙活動などの際に街頭で体を触られたり、支援者と称する人からハラスメントを受けたりした体験を語った。大阪弁護士会の橋本智子弁護士は、司法修習生時代に教官から体を触られるなどの被害を受けたことを告白。弁護士から女性依頼者や事務員へのセクハラもあることを報告し、「性被害を『魂の殺人』と呼ぶのをやめよう。私たちの魂は死んでいない」と訴えた。

6月に開かれる国際労働

MICが院内集会 「セクハラのない社会へ」

テレビ朝日の女性記者が、当時の財務事務次官にセクハラ被害を受けたことが明らかになつて一年を迎へ、日本マスコミ文化情報労組会議(MIC)は4月15日、衆院第一議員会館で職場でのハラスメント問題を考える院内集会「いま、つなが

らかになつて一年を迎へ、日本マスコミ文化情報労組会議(MIC)は4月15日、衆院第一議員会館で職場でのハラスメント問題を考える院内集会「いま、つなが

らかになつて一年を迎へ、日本マスコミ文化情報労組会議(MIC)は4月15日、衆院第一議員会館で職場でのハラスメント問題を考える院内集会「いま、つなが

らかになつて一年を迎へ、日本マスコミ文化情報労組会議(MIC)は4月15日、衆院第一議員会館で職場でのハラスメント問題を考える院内集会「いま、つなが

らかになつて一年を迎へ、日本マスコミ文化情報労組会議(MIC)は4月15日、衆院第一議員会館で職場でのハラスメント問題を考える院内集会「いま、つなが

らかになつて一年を迎へ、日本マスコミ文化情報労組会議(MIC)は4月15日、衆院第一議員会館で職場でのハラスメント問題を考える院内集会「いま、つなが

らかになつて一年を迎へ、日本マスコミ文化情報労組会議(MIC)は4月15日、衆院第一議員会館で職場でのハラスメント問題を考える院内集会「いま、つなが

セクシャルハラスメント被害と職場の対応に関するWEBアンケートご協力のお願い

職域横断セクハラアンケート実行委員会
(日本マスコミ文化情報労組会議(MIC)など)

常態化するセクハラ被害とその後に被害者を苦しめる二次被害を実証的に示すため職域や労働組合の枠を超えたWEBアンケートにご協力ください。就活中の人も対象です。

6月のILC総会の議論が始まるまでに集約。公表する予定です。

URLかQRコードからアクセスしアンケートにお答えください。

<https://kikimas.net/mic/>



北海道は昨年、北海道胆振東部地震、そして日本初の大規模停電“ブラックアウト”に見舞われました。

しかし、私たちが伝えたいのは「北海道=被災地」というイメージではありません。参加者の皆さんに北海道に来て、北海道の誇る「自然」「食」「涼しさ」などに直接触れて頂くことで「北海道=元気！」という体感を是非して頂きたいと思っています。

改元後初の記念すべき今回の女性のつどいは、「Girls be ambitious and make beautiful harmony!」というテーマを掲げ、北海道の元気さ、北海道で働く・暮らす女性たちの活力を実際に肌で感じて頂けるような、そして皆さんと美しい調和を感じることのできる「つどい」にしたいと考えています。

初夏の北海道でしかできない体験を通して「北海道の元気」を是非体感してください！

皆さんのご参加、心よりお待ちしております！

参加申し込み受付を開始しました。民放労連女性協議会ホームページよりお申し込みください。

【日 時】

2019年6月22日(土)13時～21時(全体会・分科会・交流会)
6月23日(日)10時～15時(見学ツアー)

【会 場】

北海道立道民活動センター【かでる2.7】

【テーマ】

Girls be ambitious and make beautiful harmony!

●基調講演 小笠原歩さん(元カーリング日本代表)

「女性アスリート目線からの育児と競技(仕事)の両立について」

●分科会

(1) 「暮らしの中の防災と災害報道」

講師：佐々木貴子さん(北海道教育大学札幌校教授)

(2) 「消費増税目前！かしこい消費者になるために」

講師：川部紀子さん(ファイナンシャルプランナー)

(3) 「道産、ワインの魅力に触れる」

講師：勝山美幸さん(北海道の食とワインを結ぶ和服ソムリエール)
(試に勝手ながら、こちらの講座のみワイン代等として当日別途1,000円を申し受けます)

(4) 「オフィスや自宅でできるかんたんヨガ」

講師：森本香織さん(ヨガインストラクター)

(5) 「アイヌ文化に触れ、学ぶ」

講師：調整中

●6月23日(日)バスツアー

①近場コース 冬季競技聖地巡礼ツアーア

※途中離脱可

②遠出コース 夕張の歴史&食ツアーア

(40名限定)

※続報、詳細につきましては、HPやニュースレター等で公開します。